

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 8 月 2 日 (2007.8.2)

【公表番号】特表 2007-506748 (P2007-506748A)

【公表日】平成 19 年 3 月 22 日 (2007.3.22)

【年通号数】公開・登録公報 2007-011

【出願番号】特願 2006-528110 (P2006-528110)

【国際特許分類】

C 0 7 D 217/26 (2006.01)

A 6 1 K 31/472 (2006.01)

A 6 1 K 31/4725 (2006.01)

C 0 7 D 401/04 (2006.01)

C 0 7 D 417/04 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/06 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/04 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 217/26 C S P

A 6 1 K 31/472

A 6 1 K 31/4725

C 0 7 D 401/04

C 0 7 D 417/04

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 9/06

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 9/04

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 6 月 13 日 (2007.6.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

4 - (3 - フルオロフェニル) - 6 - メトキシ - n , n , 2 - トリメチル - 1 - オキソ - 1 , 2 - ジヒドロイソキノリン - 3 - カルボキサミド、

4 - (3 - フルオロフェニル) - 6 - メトキシ - 2 - メチル - 3 - (ピロリジン - 1 - イルカルボニル) イソキノリン - 1 (2 H) - オン、

2 - アリル - 6 - メトキシ - 1 - オキソ - 4 - フェニル - 1 , 2 - ジヒドロイソキノリン - 3 - カルボキサミド、

6 - メトキシ - 2 - メチル - 4 - フェニル - 3 - ピリジン - 2 - イルイソキノリン - 1 (2 h) - オン、

2 - シクロプロピル - 6 - メトキシ - 4 - フェニル - 3 - (1 , 3 - チアゾール - 2 - イル) イソキノリン - 1 (2 h) - オン、

メチル 4 - (3 - フルオロフェニル) - 6 - メトキシ - 2 - メチル - 1 - オキソ - 1 , 2 - ジヒドロイソキノリン - 3 - カルボキシレート、

メチル 6 - メトキシ - 2 - メチル - 1 - オキソ - 4 - フェニル - 1 , 2 - ジヒドロイソキノリン - 3 - カルボキシレート、

7 - メトキシ - 2 - メチル - 1 - オキソ - 4 - フェニル - 1 , 2 - ジヒドロイソキノリン - 3 - カルボン酸、

メチル 7 - メトキシ - 2 - メチル - 1 - オキソ - 4 - フェニル - 1 , 2 - ジヒドロイソキノリン - 3 - カルボキシレート、および

エチル 2 - メチル - 1 - オキソ - 4 - フェニル - 1 , 2 - ジヒドロイソキノリン - 3 - カルボキシレート

からなる群から選択される化合物または医薬として許容できるその塩。

【請求項 2】

その治療が $K_v 1.5$ 阻害により達成されるか又は促進される、哺乳動物における状態を治療するための医薬組成物であって、 $K_v 1.5$ の阻害において有効である量の請求項 1 の化合物を含む、前記医薬組成物。

【請求項 3】

前記状態が心不整脈である、請求項 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

前記心不整脈が心房細動である、請求項 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

前記心不整脈が心房粗動、心房不整脈および上室性頻拍からなる群から選択される、請求項 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

その予防が $K_v 1.5$ 阻害により達成されるか又は促進される、哺乳動物における状態を予防するための医薬組成物であって、 $K_v 1.5$ の阻害において有効である量の請求項 1 の化合物を含む、前記医薬組成物。

【請求項 7】

前記状態が心不整脈である、請求項 6 に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

前記心不整脈が心房細動である、請求項 7 に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

前記心不整脈が心房粗動、心房不整脈および上室性頻拍からなる群から選択される、請求項 7 に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

前記状態が血栓塞栓事象である、請求項 6 に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

前記血栓塞栓事象が脳卒中である、請求項 10 に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

前記状態がうっ血性心不全である、請求項 6 に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

医薬として許容できる担体および請求項 1 に記載の化合物または医薬として許容できる結晶形態もしくはその水和物を含む医薬製剤。

【請求項 14】

請求項 1 に記載の化合物および医薬として許容できる担体を組み合わせることにより作製される医薬組成物。

【請求項 15】

$K_v 1.5$ の遮断活性を有する抗不整脈剤類、ACE 阻害剤類、アンジオテンシン II アンタゴニスト類、強心配糖体類、L タイプカルシウムチャネル遮断剤類、T タイプカルシウムチャネル遮断剤類、選択的および非選択的遮断剤類、エンドセリンアンタゴニスト類、トロピン阻害剤類、アスピリン、非選択的 NSAID 類、ワルファリン、Xa 因子阻害剤類、低分子量ヘパリン、非分画性ヘパリン、クロピドグレル、チクロピジン、IIb / IIIa 受容体アンタゴニスト類、5HT 受容体アンタゴニスト類、インテグリン

受容体アンタゴニスト類、トロンボキサン受容体アンタゴニスト類、T A F I 阻害剤類および P 2 T 受容体アンタゴニスト類からなる化合物のクラスのうち 1 種から選択される化合物を更に含む、心不整脈を治療するための、請求項 1 4 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 6】

心房細動を有する患者における正常な洞調律の状態を誘導するための、請求項 1 4 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 7】

抗頻拍装置と共に使用される、患者における頻拍を治療するための、請求項 1 4 に記載の医薬組成物。